

# にぎわいまち公社 だより

第44号

一般財団法人 岐阜市にぎわいまち公社(中心市街地整備推進機構・景観整備機構) 平成28年1月発行  
 岐阜市柳ヶ瀬通1-12(岐阜中日ビル2階)  
 TEL 058-266-1377 FAX 058-215-7155 ホームページ <http://www.gifu-nigiwai.org>

## ぎふまちづくりコーディネーター養成講座 つなぐ人カレッジ2015



▲今年は加納地区でまちあるきをし、計画づくりの実習を行いました。どのグループからもわくわくする計画が生まれました!

## 井の口まちづくり会



▲平成20年3月から活動している「井の口まちづくり会」を紹介します。

## 金華山歴史ウォーク&まちなか歴史クイズウォーク



▲クイズウォークでは歴史や文化にちなんだクイズがたくさん出題されました。



Let's Go to Town!

レンタサイクルで  
出かけよう  
ぎふのまち



受付所<6箇所> ※返却はどのポートでも可能です。

- JR岐阜駅南口  
9:00~19:00(12~2月は18:00まで)12/29~1/3休み
- 岐阜市役所本庁舎  
9:00~17:00 市役所休日休み 平成28年1月4日から南庁舎より移転しました
- 岐阜公園総合案内所  
9:00~18:00(12~2月は17:00まで)12/29~1/3休み
- 鶺鴒観覧船のりば  
9:00~17:00 12/29~1/3休み
- 長良川うかいミュージアム  
9:00~17:00 (5/1~10/15は18:00まで)12/29~1/3休み、10/16~4/30は火曜(ただし祝日の場合は翌平日) 休み
- ぎふメディアコスモス  
9:00~18:00(12~2月は17:00まで)毎月最終火曜日12月29日~1月3日休み

利用料金

100円/1日1回

利用期間

2日まで(2日200円)

※自転車の利用には、ルールを守り、安全運転に心がけましょう。  
 ※新成人の皆様へ：新成人無料券はその年の12月28日までの利用が可能です。



にぎわいまち公社では、こんなことをしています。

- 市民の皆さんのまちづくり活動をお手伝いします。
  - ・まちづくり活動の支援及び相談に関すること
  - ・わがまち探検マップコンクール事業
  - ・ぎふまちづくりコーディネーター養成講座
  - ・ぎふ景観まちづくりファンド事業
  - ・まちなかライブラリーの設置
  - ・まちづくりの調査研究、情報提供など
  - ・まちづくりアドバイザーの派遣
- まちなか歩き推進のための事業を実施しています。
  - ・ウォーキングイベントの開催
  - ・ぎふいざナビを活用したイベント
- 中心市街地活性化に関する事業の推進をお手伝いします。
  - ・中心市街地建替え促進事業
  - ・まちの魅力PR事業
  - ・柳ヶ瀬プロデュース事業
  - ・柳ヶ瀬にぎわい創出事業
  - ・まちなかレンタサイクル管理業務
  - ・柳ヶ瀬あい愛ステーションの運営・管理
- その他岐阜市からの受託事業を実施します。
  - ・指定管理者として市営駐車場を管理
  - ・岐阜公園総合案内所を管理
  - ・低炭素型まちづくりの推進

◆お出かけの際は下記の駐車場をどうぞご利用ください。

岐阜市駅西駐車場、岐阜シティ・タワー43地下駐車場

じゅうろくプラザや岐阜シティ・タワー43、JR岐阜駅などをご利用の際は、近くて便利な岐阜市駅西駐車場、岐阜シティ・タワー43地下駐車場をご利用下さい。

●お問い合わせ：☎058-262-3301

●営業日：24時間営業、年中無休 ●利用料金：30分150円~

4時間を超え24時間まで1,200円。(お得な回数券もあります。)



駐車場を活用してもっと遊びにこころ!



## ぎふまちづくりコーディネーター養成講座

# つなぐ人カレッジ2015を開催しました。

みんなの想いを引き出し、目指すべき方向へ導く「まちづくりコーディネーター」(つなぐ人)を養成する「つなぐ人カレッジ」の第4期を行いました。今期は2クール制とし、第1クールではワークショップなどの基礎を学び、第2クールでは地域でまちづくり計画を作る実習を行いました。



### 第1クール 「まちづくりの基本の『き』編」

場所: ぎふメディアコスモス おどるスタジオ  
日時: ①10月31日(土) ②11月1日(日)

#### ①ワークショップを楽しもう

##### ……… 講義「つなぐ人とは?」 ……

「コーディネーター」(つなぐ人)とは、上に立ってみんなを引っ張っていくリーダーではなく、周りに気を配り円滑にまちづくりを進めていく人です。それにはビジョンを描きプロセスを組み立てる「構想力」と、制度や約束を守り関係者をつなぐ「調整力」が求められています。この講座で自分なりの「つなぐ方」をみつけましょう。

講師: 蒲 勇介さん(NPO法人ORGAN 理事長)

##### ……… 実習「インタビューゲーム」 ……

会議を円滑に進める人(ファシリテーター)には、全体の流れを作り論点をまとめることが求められますが、特に意見を引き出す「聴く力」が重要です!

そこで、2人1組となり交互に相手の内面に迫った取材をするゲームを行いました。さらに編集の練習として、聴きだしたことはその人になりきって紹介文にまとめました。



##### ……… 講義「参加の場のコーディネート術」 ……



参加者が平らな関係で話し合いや共同作業を行う「ワークショップ(WS)」では、目的を確認し、達成目標を設定した上で、場に応じた効果的な手法やプロセスを選ぶことがキモです。

講師: 蒲 勇介さん(NPO法人ORGAN 理事長)

##### ……… ファシリテーショングラフィックの基礎演習 ……

ファシリテーショングラフィック(FG)とは、会議の内容を板書し、参加者に「見える化」するスキルです。単なる箇条書きではなく、アイコンで補足したり矢印で関係を表したりします。参加者同士が意見を共有し、当事者意識を持つことに効果があります。

講師: 丸藤 文子さん  
(NPO法人まちづくり学校 理事)

##### ……… 実習「ヘビーローテーションゲーム」 ……

グループに分かれ「岐阜市をブランド化するには?」をテーマに、全員が交代でファシリテーター役とFG役に挑戦して、話し合いをしました。いざやってみると「なかなか思うようにできなかった〜」「でも実践あるのみ!」という受講生の感想。アイデアが生まれ、話し合いが活性化することを体験しました。



#### ②まちづくり計画の基本の「き」

##### ……… 講義「未来デザイン(未来型の思考プロセス)」 ……

過去の実例をもとに、「未来デザイン」というまちづくりを考える手法について聞きました。目の前の問題からいきなり具体策を考えるのではなく、未来の視点から現状を見て、どんなまちにしたいのか?という究極の目的(=理念)を明確にしましょう。

講師: 蒲 勇介さん(NPO法人ORGAN 理事長)

##### ……… 実習「ビジョンゲーム」 ……

このゲームでは、まちの将来像を描く練習をします。たくさんの写真(まちづくりの種)から各々1枚を選び、それをグループで「どんなまちづくりがしたいか」という物語にまとめました。



##### ……… 事例紹介「観光ボランティアガイド」 ……

観光ボランティアガイド(新潟市)の取り組みを、未来デザインのステップに沿って紹介。理念が定まることで見えていなかったことが見えてきて広がり出したとのこと。楽しんでガイドをすることで周りを巻き込み、活動が続いているのだそうです。

講師: 丸藤 文子さん(NPO法人まちづくり学校理事)



受講生がFGに挑戦!

##### ……… 実習「集類と統合のレッスン」 ……

WSなどでたくさんの意見を集めた後、単なる分類ではなく「集めた意見をどうまとめるか」が重要!本当に言いたいことの意味内容をよく吟味した「集類・統合」を心がけましょう。

講師: 丸藤 文子さん(NPO法人まちづくり学校理事)

##### ……… 事例紹介「岡崎りぶら&ぎふメディアコスモス」 ……

7月開館の「ぎふメディアコスモス」や、市民活動交流センターと岡崎市図書館交流プラザ(岡崎りぶら)について、紹介していただきました。今後のメディアコスモスには、イベントだけでなく市民参加が欠かせないと、期待を持って話されました。

講師: 三矢 勝司さん(NPO岡崎まち育てセンター・りた 事務局次長)  
ぎふメディアコスモス紹介: 野尻 智周さん(市民活動交流センター)

##### ……… 実習「理念設定」 ……

「メディアコスモスがまちづくりコーディネーターにとって、元気になる場所になるには」というテーマで理念設定。グループ内で出し合ったアイデアを集類・統合し、プレゼンシートにまとめて発表しました。それらを三矢さんが1枚にまとめ、受講生全員のわくわくする理念ができました。

講師: 三矢 勝司さん(NPO岡崎まち育てセンター・りた 事務局次長)



## 第2クール 「地域実践編」

場所：加納天満会館 日時：①11月14日(土) ②11月15日(日)

### ①まちの宝物探しとそのまとめ方

… 講義「まちあるきによる地域資源の探し方と活かし方」…

「何もない」と思われているところにも、まちの宝物はあります。それをまちあるきにより、自分の目と足で発見する「気づきのセンサー」を鍛えることが大切です。また、地域にある資源を活かすために、まちづくりというフィルターを通して見る力を養いましょう。

講師：大滝 聡さん(NPO法人まちづくり学校 代表理事)

…………… 加納地区の概要説明 ……………



まちあるきをする前に、加納地区の概要について紹介していただきました。簡単に見ても、歴史的背景や伝統産業など、とても資源の多い地域だということがわかります。これらのどこに着目して歩くか、がポイントになりそうです。

紹介：水野 律子さん(加納まちづくり会 会長)

…………… まちあるき ……………

4つのグループに分かれて、加納まちづくり会の皆さんと一緒に、まちづくりの種を探すまちあるきを行いました。地元の人も歩かない路地に入ってみたり、和傘屋さんでお話を聞いたりして、どのグループも加納の宝物(まちづくりの種)をたくさん発見できたようです。



…………… まちあるきのまとめ作業 ……………

発見した種の中から、まちづくりの物語を紡ぎ出せそうな種を3つに絞り込みます。その3つを選んだ理由とそこから見えてくる「まちの可能性」を模造紙にまとめました。和傘の町・加納城の石垣・町家の造り・水の存在など、どのグループもこれまではあまり意識してこられなかった点にも着目したまとめとなりました。



### ②まちづくり計画を作ってみよう

… 講義「まちづくりの計画作りとその実際」…

まちづくり計画を考える「未来デザイン」のステップについておさらいし、さらに、各段階に応じた計画作りをしていくための手順となる「トータルプロセスデザイン」について、柏崎市を事例に教えていただきました。

講師：大滝 聡さん(NPO法人まちづくり学校 代表理事)



…………… 実習「まちづくりの計画づくり」……………

前日に発見した「まちづくりの種」を基に計画作りをします。「トータルプロセスデザイン」の手順に沿って、まずは、事業のねらいや予算などについて、また、組織編成や役割分担などについて考えます。

次に具体的な作業手順と、どこで・どんなやり方で進めるか、について考えます。より現実的な計画づくりをするために、できるだけ具体的に考えることが重要です。

どのグループも、種から芽が出るように、若者やよそ者を巻き込んで新たな魅力を生み出す計画ができました。



…………… 発表と評価 ……………

半日かけて考えた計画を発表します。地元の方からの質問や意見もあり、「こうするともっと良い計画になるのでは」と、受講生全員でさらに内容を検討しました。



### ●おわりに●

講座をふり振り返り、どんな学びを得られたか?をひとりずつ発表しました。受講生からは「順序立てた計画を作ること、アイデアが実効性のあるものになる」「まちの魅力の見つけ方がわかった」などの感想があがりました。そして、講座の最後には恒例となった「つなぐ人」宣言として、講座後の目標や決意を発表。この講座を通して受講生の心に熱い「火」が点いたようです!



第4期のつなぐ人カレッジでは、「まちづくりの種」からいかに物語を紡いでいくか、そのための視点や手法を学ぶ、今までよりレベルアップした内容でしたが、受講生は一生懸命に聴いて、体験して、学びを吸収していました。さらに、今期は受講生が講座についての記事を書いた「かわら版」の即日発行にチャレンジ。講座の内容や感想など、すぐに共有することができました。

今期も多くの方のご協力でつなぐ人カレッジを開催することができました。本当にありがとうございました。この講座の学びやネットワークを生かして、修了生の皆さんが活躍されるのを楽しみにしています。



## 景観形成市民団体の紹介

## 井の口まちづくり会

### 「井の口」の景観

「井の口」は、道三公・信長公が築いた城下町の中心に位置し、現在も寺社仏閣や、町家などの歴史的建造物が建ち並び良好な景観を形成しています。



### 井の口まちづくり会

平成20年3月に設立した「井の口まちづくり会」は、ぎふ大仏や妙照寺など由緒ある歴史的財産や文化資産に恵まれた地域を中心に、良好な景観形成及び文化の継承と発展に寄与するとともに、住んで楽しいまちづくりを目的に活動しています。

7月には般若寺にて、笹飾りやキャンドルにより幻想的な夜を演出した中での「まちなか七夕コンサート」や地域イベントの「大仏フェスティバル」に参加したり、10月には井の口のまちなかに隠されたアート作品を探すスタンプラリー「まちなかお月見アート」、さらに1月には、ぎふ大仏様への年賀状が展示される「大仏様への年賀状展」、2月には全日本学生落語選手権「策伝大賞」へ参加した学生が集まり、身近な地元で落語を聴くことができる「井の口寄席」が、継続的に開催されています。

また、平成25年度より、地元に残る町家の魅力を再認識するとともに、町家にお住まいの方への感謝を込めて、「まちなかの文化的建造物 顕彰制度」を発足し、定期総会にて標札を贈呈したり、地元の歴史について学ぶ勉強会を定期的に行っています。

これ以外にも、まちづくり会が実施した活動内容を紹介する「井の口まちづくり会通信」を年2回発行し、会員や地域の住人などに配布したり、井の口のまち歩きに訪れた方々へ、まちの見所などを紹介した「金華・井の口マップ」を作成し提供したりしています。

岐阜市発祥の地で活躍される井の口まちづくり会のさまざまな活動を、今後も楽しみにしています。

## 活動の紹介

### ◆まちなかお月見アート

平成27年度は、立体造形作家の服部正志先生による「子供たちとつくる大仏さまとお月さま」のアートイベントにて、透明アクリル板に自由な発想で大仏さまの絵を描き、出来上がったものを首から下げて、まちなかの7か所に隠されたアート作品を探すスタンプラリーを開催しました。地元がこんなに楽しいところなんだと知り、子どもたちは大満足です。



### ◆大仏様への年賀状展

平成28年は、岐阜市と近郊の地域より、2歳児からお年寄りまでの幅広い世代から360枚の年賀状が届きました。投函数は年々増加しており、展示された作品には大仏様を描いたものや、「大仏様 本年も見守って下さい」など親しみを込めた言葉も多数寄せられました。



### ◆井の口寄席

「策伝大賞」決勝の当夜、全国から集まっている学生落語家さんたちの熱演する落語を、「井の口寄席」として地元「妙照寺」で観ることができイベントです。遠方からの来場も多く、地域の人と一緒に大きな笑い声が沸き起こり、拍手の多さで決まった最優秀演者には手づくりの盾が贈られます。



### ◆「井の口まちづくり会通信」と「金華・井の口マップ」

地元の方やまちを訪れる多くの方たちへ、「井の口」の魅力を発信しています。「金華・井の口マップ」は平成28年に3回目の改訂を行い、さらに充実した内容となりました。



金華・井の口マップ

井の口まちづくり会通信



## まちなか歩きイベントを開催しました。

### 金華山歴史ウォーク～岐阜城岩めぐり～

歴史・文化の地域資源である金華山・岐阜城をテーマにしたイベントを開催。第1部は屋外で岐阜城を眺めながらの歴史講演。第2部は有識者の解説を聞きながら岐阜城の「岩」を巡りました。

■日時：平成27年5月23日(土)

■場所：第1部(歴史講演)：  
岐阜公園総合案内所前広場  
第2部(史跡見学)：  
金華山(めい想の小径、七曲り登山道)

■参加者：第1部 約70名  
第2部 約50名



▲史跡見学の様子

### 歴史クイズウォーク～歩いて答えてビンゴ!!～

岐阜の地に溶け込んだ歴史や文化などにちなんだクイズを解きながら巡る、ウォーキングイベントを開催。天候にも恵まれ、大人から子供まで大変多くの方にご参加いただきました。

■日時：平成27年  
11月21日(土)・22日(日)

■受付場所：①JR岐阜駅北口駅前広場  
②ぎふメディアコスモス

■参加者：約300名



▲ぎふメディアコスモス受付の様子